

第8回看護国際フォーラム

「患者と向き合う看護を目指して—いま、看護職に求められるもの—」

Client-Oriented Nursing: What is Required for the Profession

日時：2006年10月14日（土）13時～17時

会場：別府ビーコンプラザ 国際会議場

<講演>

- (1) **看護職の自律性と看護の実践のあり方** (Carol Lynn Savrin, RN, ND, CPNP, APRN, BC, FNP; Director MSN Program, Assistant Professor, Frances Payne Bolton School of Nursing, Case Western Reserve University)
- (2) **韓国の保健医療制度改革と看護職のあり方** (Euisook Kim, RN, MPH, MS, DNSc; Professor, Yonsei University College of Nursing; Member, Board of Directors, International Council of Nurses)
- (3) **医療制度、介護保険制度等の改革と看護職の役割** (田村やよひ、国立看護大学校長、前厚生労働省 医政局 看護課長)

<総合討論>

司会：赤司千波 (大分県立看護科学大学)、玉井保子 (大分県立病院)

主催：大分県立看護科学大学、大分県看護協会

募集人員：300名

参加費（資料代、コーヒー代を含む）：一般 2,000円、学生 500円

同時通訳用レシーバー使用料：1,000円

参加申込み方法：E-mail または往復はがきで、所属、氏名、レシーバー使用の有無を明記して、下記あてにお申し込みください。メールアドレス forum2006@oita-nhs.ac.jp、郵便宛先〒870-1201 大分県大分市大字廻栖野 2944-9 大分県立看護科学大学内 看護国際フォーラム事務局

申込み締切り：9月30日（土）必着